

2013-B					
拠出金・基金の名称		国連環境計画国際環境技術センター拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 国連環境計画国際環境技術センター(UNEP/IETC)					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省国際協力局地球環境課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 主に廃棄物処理に関する環境上適正な技術の移転促進。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成25年度	78,378	956	—	1米ドル = 82円	100
平成24年度	77,422	956	—	1米ドル = 81円	100
平成23年度	108,151	1,215	—	1米ドル = 89円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>UNEP/IETCは、廃棄物管理の分野を中心に途上国に対する環境上適正な技術の移転を促進することを目的としており、IETCを通じ、環境問題に関する我が国の経験と技術を効果的に途上国と共有できることから、我が国としてはUNEP/IETCの活動を高く評価している。昨年の水銀に関する水俣条約の採択を受け、IETCには水銀廃棄物管理分野でも益々の活動が期待される。</p> <p>また、UNEP/IETCは廃棄物管理のためのグローバル・パートナーシップ(GPWM)の事務局を務め、国際的な廃棄物管理の取組・活動に関する情報収集や連携の更なる促進を図っている。大阪、滋賀の2箇所の事務所の大阪事務所への統合の後、他の関連組織やドナー国との連携強化を進める等、合理化や機能強化にも努めている。</p> <p>更に、我が国はUNEP/IETCのホスト国として、コア予算に加えて事務所運営経費やプロジェクト費を拠出している他、本センターの活動について助言を与える諮問委員会にも加わっており、UNEP/IETCの政策に対して強い発言力を有している。</p>					